

それでも

私が

中国で

演じる理由



中国で最も愛される日本人女優の一人、松峰莉璃さん。  
中国語学科在籍中に北京の演劇大学へ留学し、苦勞の末に  
学位を取得、そして中国での仕事が軌道に乗り始めた矢先に  
「反日」の嵐が襲う――。

松峰さんの「これまで」を語っていたただきながら、  
中国との「これから」を参加者と共に考えます。



講師：

まつみね りり  
**松峰莉璃**氏  
(俳優・脚本家・演出家)

プロフィール

福岡市出身。幼少期からバレエを始め、北九州市立大学在学中に留学した中国で演技に目覚める。中央戯劇学院演技科修士課程修了。中国を活躍の舞台に選び、2011年に出演したドラマ『鋼鉄年代』で注目される。2015年のドラマ『偽装者』では胡歌、王凱などのトップスターと共演。日本の女性軍人の役にもかかわらず、人間味あふれる演技で視聴者の圧倒的な支持を得た。演劇や映画の脚本執筆でも知られ、2018年には初の映画監督に挑戦する予定。映画出演作に『一步之遥』（邦題『弾丸と共に去りぬ――暗黒街の逃亡者』、姜文監督・主演）、『羅曼蒂克消亡史 The Wasted Time』（程耳監督、葛優・章子怡・浅野忠信主演）がある。

5月21日(月) 5限

(16:40~18:10)

3号館 3352教室

専攻・学部・学内外問わず、どなたでもご参加いただけます